

ABC★ジャンプ!

高岡市立横田小学校
第4学年だより7月号
令和5年6月29日

わくわく ドキドキ! 3校交流学習

先日、校外学習の準備をするため、西条小学校に行って来ました。係を決めたり、楽しいゲームをしたりして、他の学校の友達と親睦を深めてきました。子供の日記に次のことが書かれていました。

最初は、お母さんにもお父さんにも先生にも「大丈夫かな」と言うほど不安だったけれど、西条小学校に行って活動してきたら、班の人と仲良くなれました。友達がすごく優しくかったので、30日(校外学習)は、友達が100人できるように、がんばりたいです。



初めての交流学習に対して子供たちの心の中には、「校外学習は楽しみだけど、友達ができるのかな」「知らない友達とグループになってやっていけるのかな」など、不安な気持ちがあったことが分かりました。でも、一歩踏み出だすと、不安はやる気変わったようです。

来年度の統合に向けて、「ふるさと横田を胸に…」横田小学校での行事や学習を通して、一つずつ自信をつけていくこと。新しい学び舎で出会う友達と交流しながら、期待を膨らませること。担任は、両面から子供たちをサポートしていくことが、大切になることが分かりました。

4年生の校外学習の目当ては、①友達のことを考えて行動できること ②友達のよさを見付けることです。元気いっぱい活動する中で、一人一人にとって心に残る活動になることを願っています。

< ファーストコンサートで素敵な時間 >

6月6日に「10才のファーストコンサート」に行ってきました。子供たちは、コンサートチケットとプログラムを手をうれしそうに会場に入りました。

子供たちの1番心に残った曲は、アンダーソン作曲「タイプライター」でした。「カタカタ、チン、シャー。という音が面白かったです。タイプライターも楽器だったからすごいです。」「手で膝をたたいて、カチカチと自分もタイプライターをやったつもりで聴きました。」と、自分も演奏者になったつもりで楽しんでいました。また、「私が心に残った曲は、『アラ・ホーンパイプ』です。私は、きれいな音が響くことで、癒されました。」と、オーケストラが奏でる音色に心躍らせる子供もいました。広上淳一さんの指揮に心が惹かれる子供もいました。「淳一さんは、頭を動かしたり、ジャンプしたり、体全体を使って指揮をしていて驚きました。」「指揮者体験をしていた人がいて、うらやましいなと思いました」など、コンサートから受けた子供たちの感想は、様々でした。「オーケストラ・アンサンブル金沢」の演奏を聴いたことは、子供たちの宝物となったようです。

